

- 1 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？
- 2 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
- 3 1世紀、後漢の時代に倭の奴国の王が使節を送った際に、その権威を認めて印を授けた皇帝を何という？
- 4 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
- 5 江戸時代に金印が発見されたと伝えられている、現在の福岡県にある島は何という？
- 6 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
- 7 弥生時代に大陸から伝わり、銅剣や銅矛などの作成に用いられた技術のことを何という？
- 8 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
- 9 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？
- 10 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？
- 11 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
- 12 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？
- 13 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？
- 14 1世紀に日本の奴国の王から使者が送られた際、返礼として金印を授けた後漢の皇帝は誰？
- 15 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
- 16 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
- 17 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
- 18 弥生時代において、祭礼や儀式を行うために用いられた道具のうち、銅鐸や銅鏡などを総称して何という？
- 19 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王に贈られたことを示す重要な遺物を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	鉄器 は主に農具の刃先や、武器としての剣や矛などに加工されました。		鉄器	☐
2	後漢の光武帝から授けられたとされる「漢委奴国王」の金印は、江戸時代、福岡県の 志賀島 で農作業中に偶然発見されたと伝えられています。		志賀島	☐
3	『後漢書』東夷伝によれば、57年に倭の奴国の使者が後漢の 光武帝 に謁見し、朝貢しました。		光武帝	☐
4	当時の日本は「百余りの 小国 」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。		小国	☐
5	福岡県の 志賀島 で、農作業の最中に石の間から金印が発見されたと伝えられています。		志賀島	☐
6	高温 で焼くことで強度が上がり、煮炊きに適した薄い土器を大量に作ることができました。		高温	☐
7	金属器 には主に銅製品（青銅器）と鉄製品がありました。		金属器	☐
8	57年、九州の奴国の使者が中国の王朝である 後漢 の皇帝を訪れ、朝貢を行いました。		後漢	☐
9	この争いに勝った有力者が周辺の集落を統合し、「 クニ 」と呼ばれる政治的なまとまりを作りました。		クニ	☐
10	銅鐸 は主に近畿地方を中心に多く出土しており、祭祀の道具として用いられました。		銅鐸	☐
11	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『 魏志倭人伝 』と呼ばれます。		魏志倭人伝	☐
12	吉野ヶ里遺跡 は、周囲に二重の環濠と柵をめぐらせた巨大な集落跡です。		吉野ヶ里遺跡	☐
13	漢鏡 は、中国の漢王朝で鑄造された銅鏡で、高い鑄造技術による精巧な文様が特徴です。		漢鏡	☐
14	当時の日本の「奴国」の王が、後漢の都に使者を派遣しました。それに対して、皇帝である 光武帝 は、親交のしるしとして「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けました。		光武帝	☐
15	銅鐸は、このような 祭り の場で、神聖な音を出したり、掲げられたりすることで、人々を統率し豊作を祈るために使われました。		祭り	☐
16	銅鐸 は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。		銅鐸	☐
17	ローマ帝国 は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。		ローマ帝国	☐
18	青銅器 は主に銅鐸や銅鏡、銅剣などに鑄造され、それらが高い装飾性を持っていたことから、主に集落の祭礼や儀式、または権力者の威信を示すための道具として使われました。		青銅器	☐
19	1784年、福岡県の志賀島で農夫によって発見されました。		金印	☐

言えなかった用語ノート